

色変化させる色作成のヒント

本当にヒント程度ですが，私の場合はグラフィックツールは pixia ver.4 を使用していますが，その他のグラフィックツールにも同様の機能があるだろうと予想して，ざっくり pixia ver.4 で説明しておきます。

色変化させたい色に関しては「memo.txt」で「これらは全て青で塗る※肌の色のみ例外」と記載がありますが、実際の所、純粋に青（RGB の B を 100、その他を 0）にしてしまうと明暗を付けられなくなってしまうため、若干明暗混じりにする必要があり、そうすると必然的に R と G の成分が混ざってきます。

ところが色の調整を RGB の設定で行うと青味が結構ずれてきてしまいます。そこで色調整のモードを HSV に切り替えて調整します。このモードなら青味の具合を変えずに明暗調整が可能です（下図残照）。青味の具合は一番上と2番目で操作して固定して、明暗は3番目で操作します。



後は明暗を付けて作成した色をテストして微調整を繰り返して作成していきます。

その他メモ

青の対照色の黄色系統にすれば色変化の具合は設定色の対照色で変化しますが、以前試したところでは緑に青が混ざった状態では緑成分を無視した色変化になりました。試していませんが赤に青が混ざった状態でも同じ傾向になるんじゃないかと思います（どなたか試してみませんか？）

作成日：2012/12/18